

質

問

新年度に向けたSDGsの更なる推進

公明党
静岡市議会

質問 公明党会派が新年度要望の軸として提言した「SDGs(※6)の推進」について、令和元年度の取組の評価は。また、2年度はどう取り組んでいくか。

答弁 元年度、「SDGsマンス」(※7)には速報値で前年より30%以上増えて33,254人の市民等が参加したが、成果指標となるSDGs市民認知度は目標の50%にわずかに届かないと見込まれており、更なる努力が必要と評価している。

このため2年度は、重点普及啓発期間を「マンス」から「シーズン」に拡大するとともに、SDGs宣言(※8)した市内企業・団体等との取組を強化し、3年間の集大成として目標を達成したいと考えている。

また、市と大学等の教育機関との連携・協働は着実に進んでおり、この連携に企業を加えた交流の場等の更なる充実を図り、教育機関との連携・協働をより深めていきたいと考えている。

SDGs推進の取組は、本市の世界における存在感を高め「世界に輝く静岡の実現」につながるものであり、アジアで唯一のSDGsハ



山梨 渉 議員

ブ都市の名に恥じないよう、官民連携のもと、力強く進めていく。

その他の質問

- ・市長の政治姿勢
 - ・中期財政見通し
 - ・総合戦略
 - ・防災・減災先進都市の構築
 - ・活力ある地域経済の推進
 - ・安心・安全な市民生活
 - ・子育て支援・教育行政
 - ・共生社会の構築
 - ・健康長寿のまち
 - ・医療体制の充実
- など

令和2年3月2日、3日の2日間、代表質問を行いました。
代表質問は、4人以上の所属議員を有する会派が行うことができます。
代表質問を行った4会派の主な質問と答弁の要旨を掲載します。

戦国時代の遺構を
露出展示へ

創生静岡

質問 歴史文化施設建設予定地の旧青葉小学校跡地で発見された戦国時代末期の遺構の展示と活用方法は。

答弁 発見された大地とつながったままの「道と石垣」の遺構を歴史文化施設に取り込み保存し活用するため、展示方法や保存に関して様々な専門家の意見を聴き、その助言に基づき、現在は遺構周辺の空気環境や土壌の成分分析などの環境観察を行っている。

観察状況からは、温度や湿度の変化、カビの発生などで遺構を壊してしまう可能性があり、数年以上にわたって観察を続ける必要があると判断されたため、遺構の保存を第一とし、開館当初は遺構を密閉することなく掘り出されたままの状態

で展示することを計画している。これは、国宝や重要文化財を展示する博物館としては全国初の試みであり、世界的に有名な設計者の建築と遺構を融合させることで施設を特徴づける。

遺構は来館者を迎えるエントランス空間に展示し、目の前に広がる400年前の道で歴史を感じてもらうとともに、当時の雰囲気



白鳥 実 議員

できるように映像で演出するなど、遺構を最大限に活用していく。

その他の質問

- ・令和2年度の予算編成・財政見通しと地方創生への取組
 - ・防災対策と新清水庁舎
 - ・観光施策の推進
 - ・共生のまちづくり
 - ・保健福祉と医療福祉の充実
 - ・環境にやさしい静岡市の実現
 - ・卸売市場の今後と農林水産業の活性化
 - ・都市基盤整備
 - ・健全な教育の推進
 - ・消防力の充実
- など

語句説明

(※6) SDGs (エスディージーズ)

2015年9月に国連サミットにおいて採択された「持続可能な開発目標」の略称。この目標達成に向けて、国連加盟国は2030年までに「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に総合的に取り組むこととしている。

(※7) SDGsマンス (月間)

令和2年(2020年)1月3日から26日までの約1か月間にわたるSDGsの集中的な普及啓発期間。「SDGs推進 TGC しずおか 2020 by TOKYO GIRLS COLLECTION」など、市内各所で官民連携によるイベントを開催した。

(※8) SDGs宣言

市内企業・団体等によるSDGs活動の促進を目的として、市がSDGsの取組に関する宣言を募集し、ホームページ等で広く公表する事業。

令和元年度 静岡市議会活動報告の公開

『令和元年度 静岡市議会活動報告～静岡市議会基本条例に基づく取組～』を市議会HPに公開しました。この報告書は静岡市議会の令和元年度1年間の活動をとりまとめたもので、市民に身近な市議会を目指して、平成28年度から作成・公開しています。

活動報告書では、静岡市議会基本条例の条文に沿って、本会議の議決状況や各委員会の活動状況、各種データ(傍聴者数、議会議中継アクセス数等)等、令和元年度の静岡市議会の活動を掲載していますのでご覧ください。

ホームページアドレス:

https://www.city.shizuoka.lg.jp/000_006439_00007.html

このほか、議会事務局、各区市政情報コーナーにて閲覧できます。



議員研修会



市議会では、議員の政策立案能力の一層の向上を目指して、議員研修会を実施しています。

令和2年2月20日(木)に開催した議員研修会では、県や市、民間企業で構成する清水みなとまちづくり公民連携協議会の会長である前田英寿(まえだ ひでとし)氏を講師に迎え、「清水まちづくりランドデザインについて」と題して講演していただきました。

講演では、同協議会が策定した、清水みなとまちづくりランドデザイン策定までの経緯や内容のほか、清水港の特徴や港周辺の歴史などについてお話いただきました。清水港周辺の価値を再認識するとともに、その価値を磨き上げ、人や物の交流を活性化させていくための考え方を学びました。